



### 住宅用 太陽光発電システム

### 清見台南3丁目A号棟 太陽光発電システム

#### 発電量シミュレーション

#### 太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 10,820 kWh/年

年間推定発電金額 194,975 円/年

[内訳] 自家消費分 ※1 45,855 円/年  
売電する分 ※2 149,120 円/年

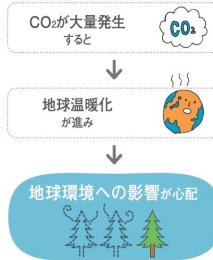
※1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 30.57 円/kWh にて計算  
ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。

※2 発電し売電した分の単価(税込)を 16.0 円/kWh にて計算  
自家消費電力量を 1,500 kWh/年として計算しております。  
自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。(10kW以上~50kW未満)  
自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。  
自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

#### 環境貢献度

#### いまこそクリーンエネルギーへ

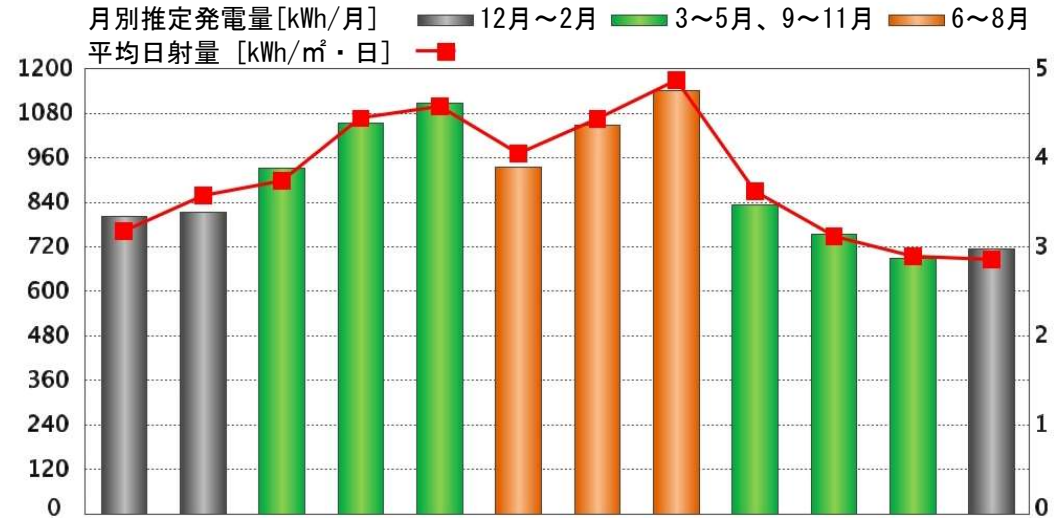
石油削減量 ※3 2,402 リットル/年  
CO2削減効果 ※4 4,192 kg-CO2/年  
スギ本数換算 ※5 299 本  
森林面積換算 ※6 11,739 m<sup>2</sup>



※3 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。  
※4 CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。  
※5 スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)  
※6 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

#### シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 木更津 (千葉) 緯度 35.36° 経度 139.94°  
太陽電池容量 9.12kW 240W×38枚  
方位 勾配(角度) 太陽電池容量  
第1面 南南西 3寸 9,120W



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均日射量 [kWh/m <sup>2</sup> ・日]	3.176	3.574	3.739	4.443	4.58	4.046	4.44	4.867	3.622	3.116	2.891	2.856
推定発電量 [kWh/月]	801	813	932	1,054	1,106	936	1,047	1,141	832	754	689	715

- 発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。保証値ではありません。
- 発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。
- JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値
  - ・温度補正係数：太陽電池モジュールの温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇：21.5℃(屋根置き形の場合)から算出
  - ・インバータ実効効率：5.5~3.5%(パワーコンディショナにより異なります。)
  - ・総合設計係数：0.93(総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)
- ※昇圧回路付接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。
- 発電量シミュレーション=月別推定発電量の合計(温度補正係数×インバータ実効効率×総合設計係数×ピークカットのロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ)
- ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差がでる場合があります。
- 実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。
- MODULUSとV2H蓄電システムeneplat、屋内外マルチ型パワコン、屋外集中型パワコンの組合せについては、電流抑制により最大1%程度下がる可能性があります。 ※設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域、および設置形態により異なります。